



令和8年8月1日

目黒区立駒場保育園 園長

先日5歳児クラスで三色食品群の話を看護師・栄養士で行いました。「緑はお腹の調子を整える」「赤は骨・筋肉を作る」「黄色は体のエネルギー」になると学んだ子どもたちと、早速食べ物クイズをしていました。看護師が「ピーマンは緑・赤・黄色のどこに入るでしょうか」と聞くと、子どもたちは元気に「緑」と答えます。「正解は・・・緑です」と栄養士が発表していくといった形で進められていました。こういったやりとりが続く中「では、うどんはどこに入るでしょうか？」と聞くと「はい」と勢いよく挙手した子の答えは「赤！だってうどんの形を変えて（細く）骨になるから」とジェスチャーを交えて答えていました。なんとも発想豊かな回答です。栄養士も「そっか～。いい考えだけど、残念ながら答えは黄色です」と笑顔で話していました。廊下から見ていた私も思わず「なるほど、子どもの世界は面白い」と感心してしまいました。この健康教育をきっかけに「油揚げは何色だろう」など疑問に思ったことを子どもたちから、栄養士に聞く姿が見られるようになりました。保育園には保育士だけでなく、看護師・栄養士・調理師・用務職員がいます。これからも専門職それぞれの立場から子どもたちと関わり、子どもたちの保育園生活が豊かなものになるよう努力していきたいと思っています。

### 〈8月の予定〉

プール、水遊び終了

※水遊びは天候によっては延長することがあります。その際はお知らせします。

身体計測、避難訓練



### 〈今後の予定〉

・引き渡し訓練

詳細は後日、配信します。

・運動会

2, 3, 4, 5歳児クラス  
第一中学校体育館で開催します。



## とうもろこしの皮むきをしました



### さくら組（3歳児クラス）

とうもろこしを手にとると「ひげがあるー」と興奮した様子で皮をむき始めました。しばらくして実が見えてくると子どもたちは「出てきたー」と、これまた嬉しそうな様子です。全部の皮をはぎ取ると「ちゅうりっぷぐみさん（1歳児クラス）も食べるもんね」と言いながら少しだけ残っているひげも一本一本丁寧に取っていました。とうもろこしの皮むきの様子からも年下の子たちへの思いやりを感じました。

おやつ時間となり、茹で上がったとうもろこしが運ばれてくると「ちょっと苦手なの…」という子がいましたが、一口食べると「おいしい」と言って全部食べていました。とうもろこしをほおばりながら“まだ食べられるところはあるかな”と芯を持ってくるくる回して探し「もっとたべたい」「おかわりしたい」と自分たちが手伝ったとうもろこしを美味しく味わっていました。

## 夏ならではのたのしい遊び

### ひよこ組（0歳児クラス）

ジョウロに水を汲み、少し上から水を降らすと、水面に落ちていく様子や、水が水面にあたる音、跳ね上がるしぶきに子どもたちは保育士を見上げて“にこっ”と笑顔になります。また上から降ってくる水を真剣に掴もうとして手を伸ばす姿が、とてもかわいらしいです。



### たんぽぽ組（2歳児クラス）

窓ガラスをスポンジでゴシゴシと拭いて「うえのほうもきれいにして。おそうじ、おそうじ」と背伸びをしながら高いところも“掃除”しています。水を洗剤に見立ててスポンジに含ませたり、バケツに掃除道具を入れて持ち歩いたりしている子もいました。水遊びの中でも身近な生活を再現して遊ぶことが楽しい子どもたちです。



### すみれ組（4歳児クラス）

子どもたちはプールに入ると「キャー、冷たい」と言いながら顔を見合わせて笑っています。魚や貝の形の遊具をプールに入れて宝探しゲームをすると「やった、4個取れた」「見て、7個取れたよ」と嬉しそうです。ワニになってフープをくぐったり、保育士や友達と水の掛け合いをしたりしながら水の冷たさや感触を思い切り楽しんでいます。

